

# 戦時下で成長を続けるロシア経済

2025年5月20日

新潟県立大学北東アジア研究所 新井洋史

ウラジオストク(2025年4月)

## 今日の内容

経済概況

今後のカギ①: 財政

今後のカギ②: 家計

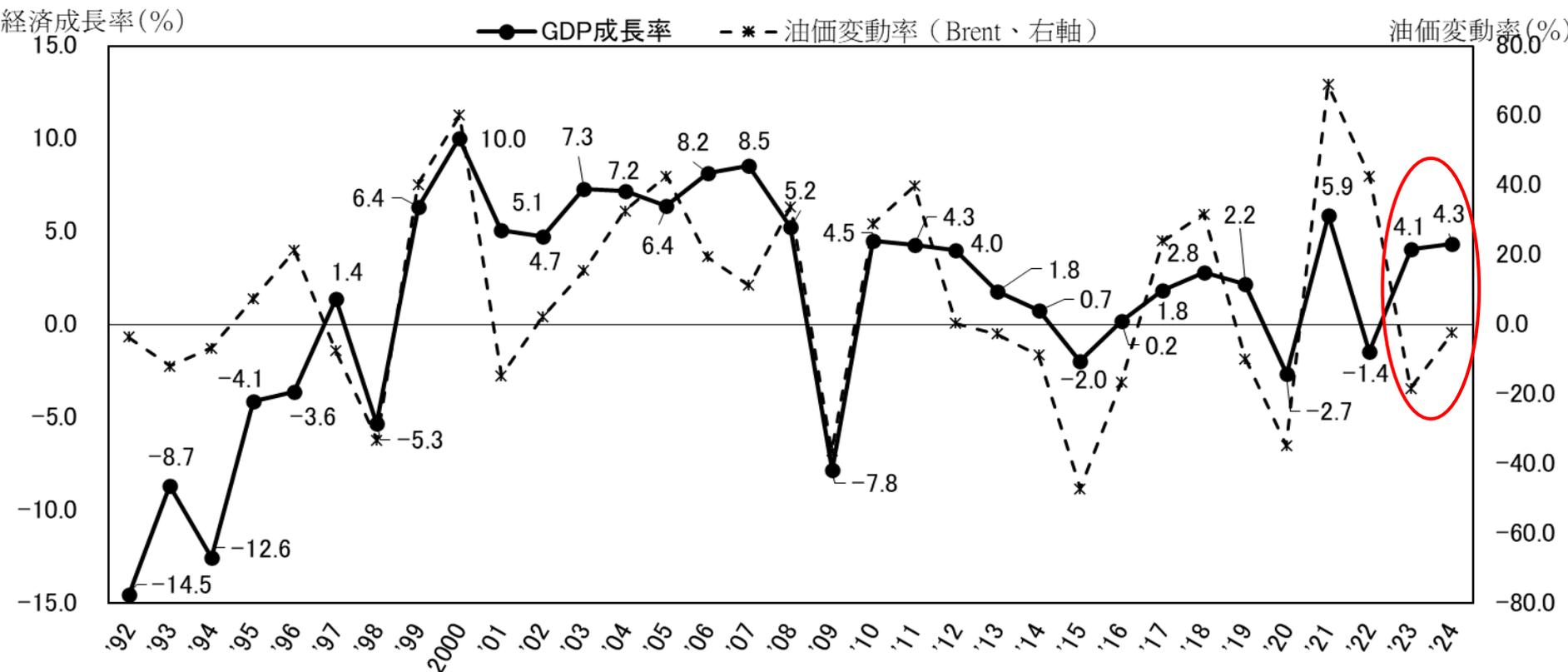
**最大の懸念事項: インフレ**

# 戦時下で成長を続けるロシア経済：2024年は4.3%成長

2年連続で油価が下落する中でのプラス成長 = 極めて異例

- 内需主導の成長といえる（エネルギー資源輸出への依存度が低下）
- 「制裁の影響は軽微」、「戦争特需」がうかがわれる

今後も戦争を続けながら、経済成長を続けることができるのか？

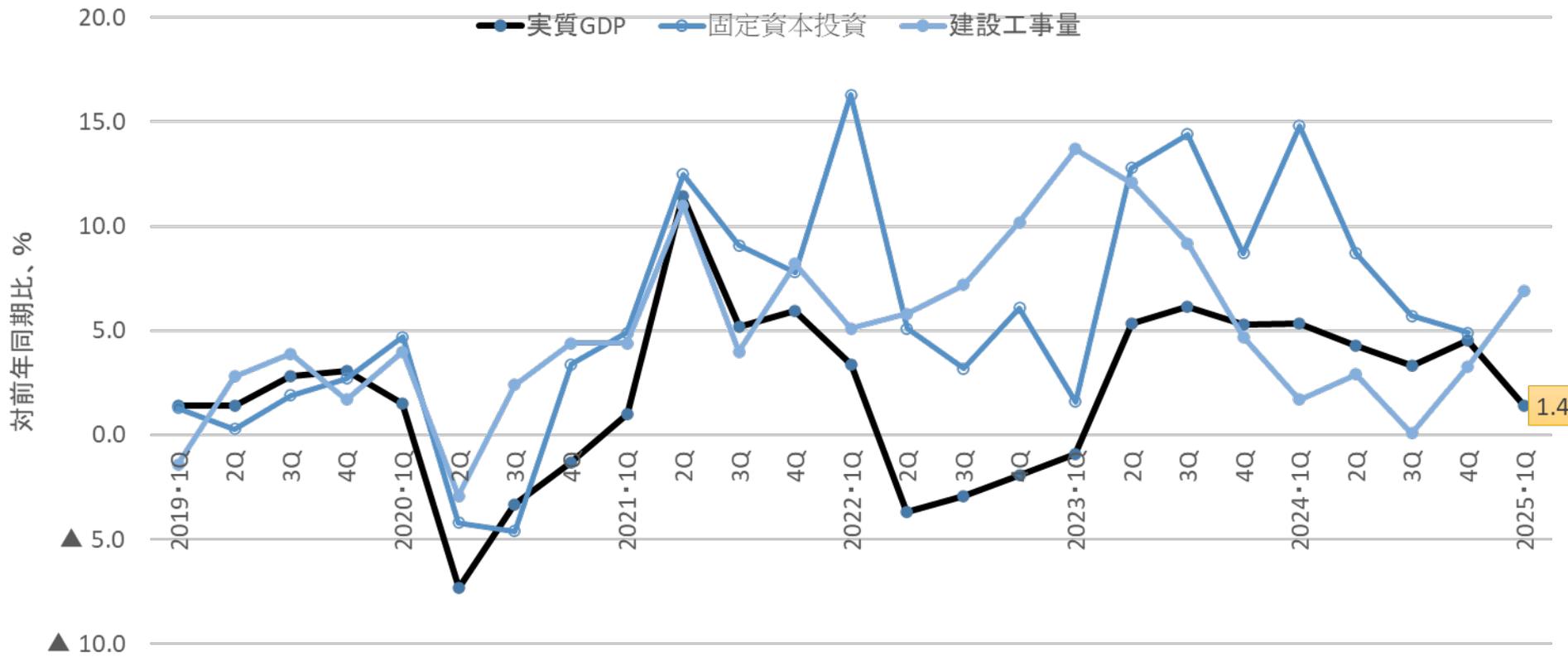


データ：ROSSTAT, EIA

# 2025年第1四半期、経済成長は大きく鈍化

## 2023年途中から成長率は低下傾向

- 固定資本投資、建設工事量なども同様の傾向



データ:ロシア連邦統計庁

# ロシア国内外機関の経済見通し

いずれの機関も、2025年以降もプラス成長を維持するとの見通し

- ただし、**2025年に減速する**ことは避けられないとの見方
- 政府に比べると、中銀の見通しはやや慎重
- (大きく見せる政治的配慮をする必要が無い)IMFや世銀もプラス成長を予測

予測機関	公表時期	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
<b>ロシア政府</b>	<b>2024年9月</b>	-	3.9	2.5	2.6	2.8
(参考)	2023年9月	2.8	2.3	2.3	2.2	
	2022年9月	-0.8	2.6	2.6		
<b>ロシア中銀</b>	<b>2025年2月</b>	-	4.1	1.0~2.0	0.5~1.5	1.5~2.5
(参考)	2024年4月	-	2.5~3.5	1.0~2.0	1.5~2.5	
	2023年11月	2.2~2.7	0.5~1.5	1.0~2.0	1.5~2.5	
<b>IMF</b>	<b>2025年4月</b>	-	4.1	1.5	0.9	
(参考)	2024年4月	-	3.2	1.8		
	2023年10月	2.2	1.1			
<b>世界銀行</b>	<b>2025年1月</b>	-	3.4	1.6	1.1	
(参考)	2024年1月	2.6	1.3	0.9		
	2023年1月	-3.3	1.6			

出所:各機関の公表資料に基づき、筆者作成。

# 今後のカギ①：財政

2022年以降、財政赤字が常態化

2027年まで高水準の財政支出が続き、赤字予算が続く

「国民福祉基金」による赤字補填はやめていく方向

歳入増が実現できるのか？国債が消化できるのか？など不安要素はある

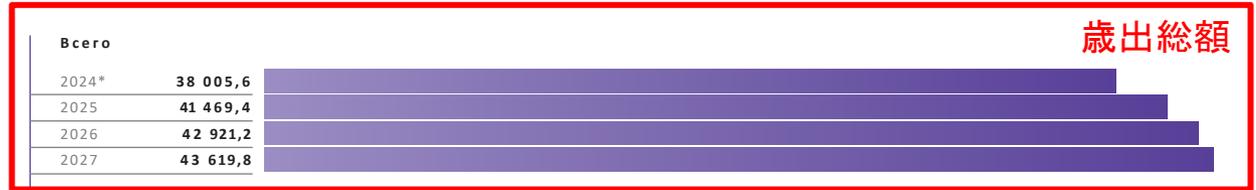
(単位：10億ルーブル)	2023	2024予算	2025予算	2026予算	2027予算
歳入総額	29 124.1	36110.7	40296.1	41840.9	43157.2
対GDP比	16.9	18.4	18.8	18.1	17.4
歳出総額	32 353.7	39406.6	41469.5	44022.2	45915.6
対GDP比	18.8	20.1	19.3	19.1	18.5
赤字(-)/黒字(+)	-3 229.7	-3296.0	-1173.4	-2181.2	-2761.4
対GDP比	-1.9	-1.7	-0.5	-0.9	-1.1
石油・ガス収入を除いた赤字	-12 051.9	-14605.4	-12109.9	-12745.6	-12527.5
対GDP比	-7.0	-7.5	-5.6	-5.4	-5.0
赤字補填財源					
国債発行		2541.3	3257.0	3536.7	3626.1
国民福祉基金からの拠出		1300.2	0.6	0.0	0.0
その他財源		-545.5	-2089.6	-1355.4	-864.7

出所：2024年及び2025-2026年連邦予算案説明資料及び財務省資料

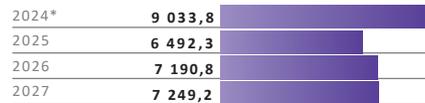
## ロシア連邦財政支出(2024~2027)

### О РАСХОДАХ ФЕДЕРАЛЬНОГО БЮДЖЕТА

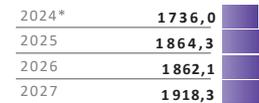
РАСХОДЫ ФЕДЕРАЛЬНОГО БЮДЖЕТА ПО РАЗДЕЛАМ ФУНКЦИОНАЛЬНОЙ КЛАССИФИКАЦИИ В 2024–2027 ГОДАХ, млрд рублей



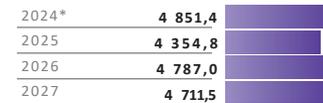
#### Социальная политика



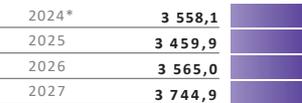
#### Здравоохранение



#### Национальная экономика

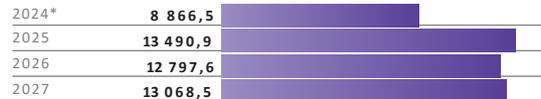


#### Национальная безопасность и правоохранительная деятельность



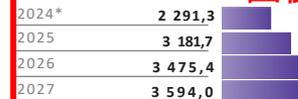
#### Национальная оборона

**国防費**

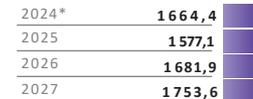


#### Обслуживание государственного и муниципального долга

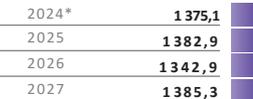
**国債費**



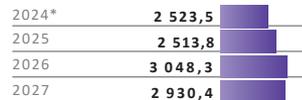
#### Образование



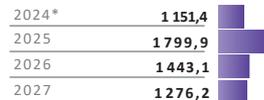
#### Межбюджетные трансферты общего характера



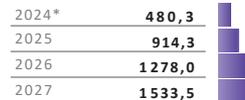
#### Общегосударственные вопросы



#### Жилищно-коммунальное хозяйство



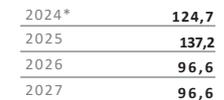
#### Охрана окружающей среды



#### Культура, кинематография



#### Средства массовой информации



#### Физическая культура и спорт



\* В соответствии с Федеральным законом от 27 ноября 2023 г. № 540-ФЗ «О федеральном бюджете на 2024 год и на плановый период 2025 и 2026 годов» (с учетом изменений, внесенных Федеральным законом от 12 июля 2024 г. № 175-ФЗ).

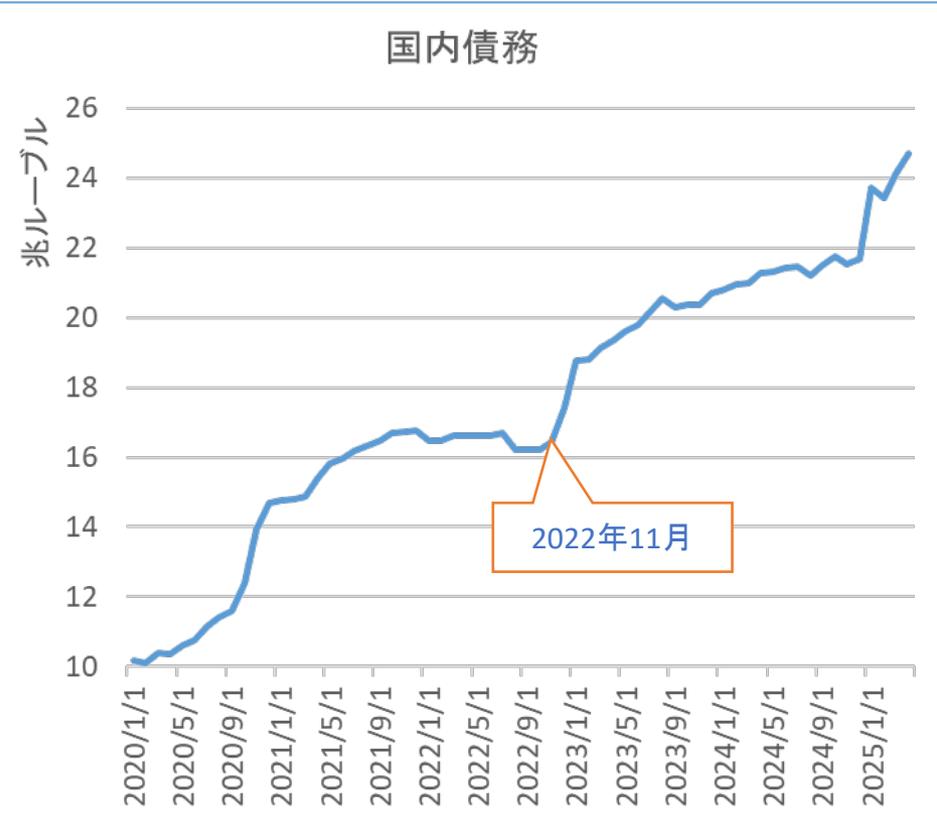
# 政府債務の状況

## 国内債務は2022年末以降に急増

- とはいえ、今のところ国内債務残高はGDPの1割強の水準 ←ウクライナ侵攻以前の健全財政の賜物
- 問題は、今後も国債が安定的に消化されるのかどうか

## 対外債務は減少傾向

- 制裁の影響でもあり、自ら対外依存を低下させようとの意図の実現とも考えられる

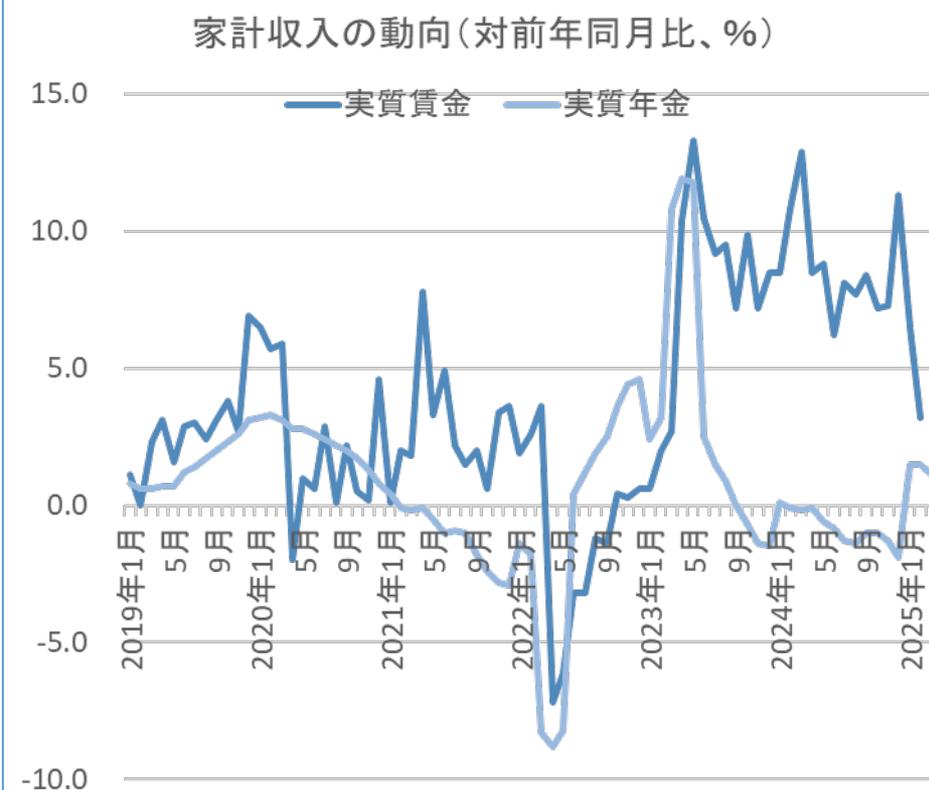


出所：ロシア連邦財務省資料をもとに作成。

# 今後のカギ②：家計

実質貨幣可処分所得は2022年第3四半期以降、増加(対前年同期比)が続く

- 実質賃金は2023年春～2022年末、対前年比6～13%程度の**大幅な実質賃金増**が続いた
  - 年金は、2023年途中からインフレに追いついていなかったが、2025年には実質増に戻った
- ロシア政府は、今年から来年にかけて**年金引き上げ政策**を推進



# 労働市場は逼迫

コロナ禍以降、就業者数は増加傾向継続

失業率は歴史的低水準(2025年3月=2.3%)

- 生産年齢人口減、若者の国外流出(100万人?)、契約軍人などの影響

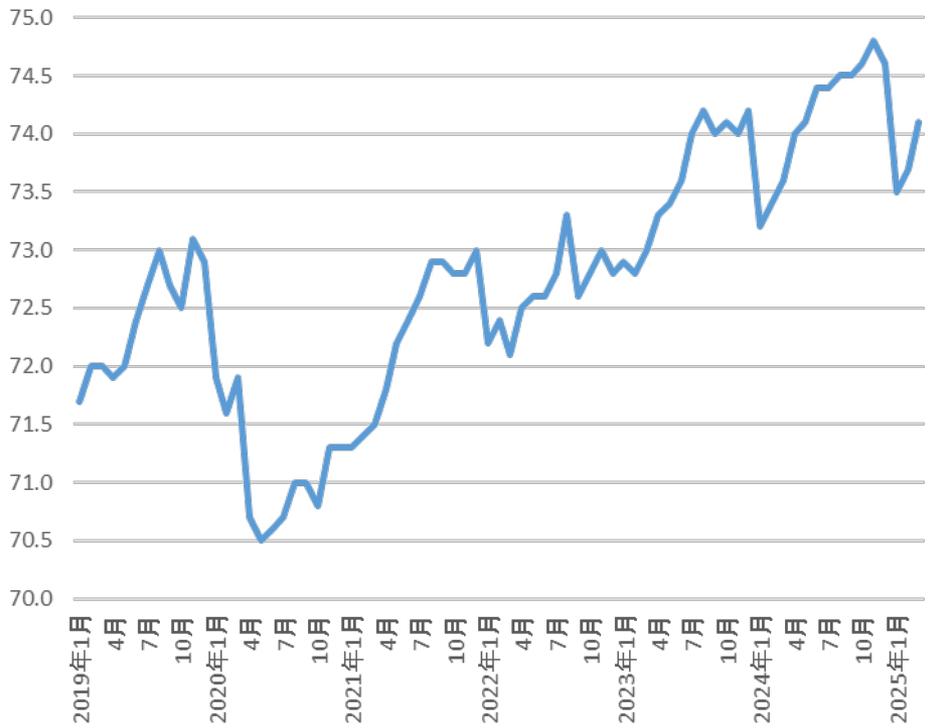
2025.2.24、トリヤッチ市政府広報

**ВСТУПАЙ В АРМИЮ ПОБЕДЫ**  
**7 000 000** РУБЛЕЙ за первый год службы  
**ЕДИНОВРЕМЕННАЯ ВЫПЛАТА 4 000 000** РУБЛЕЙ  
**ВРЕМЯ ВЫБРАЛО НАС**  
**ЕДИНОВРЕМЕННО 2 500 000** РУБЛЕЙ  
 ВСЕМ ГРАЖДАНАМ, ВСТУПАЮЩИМ В РЯДЫ ВС РФ

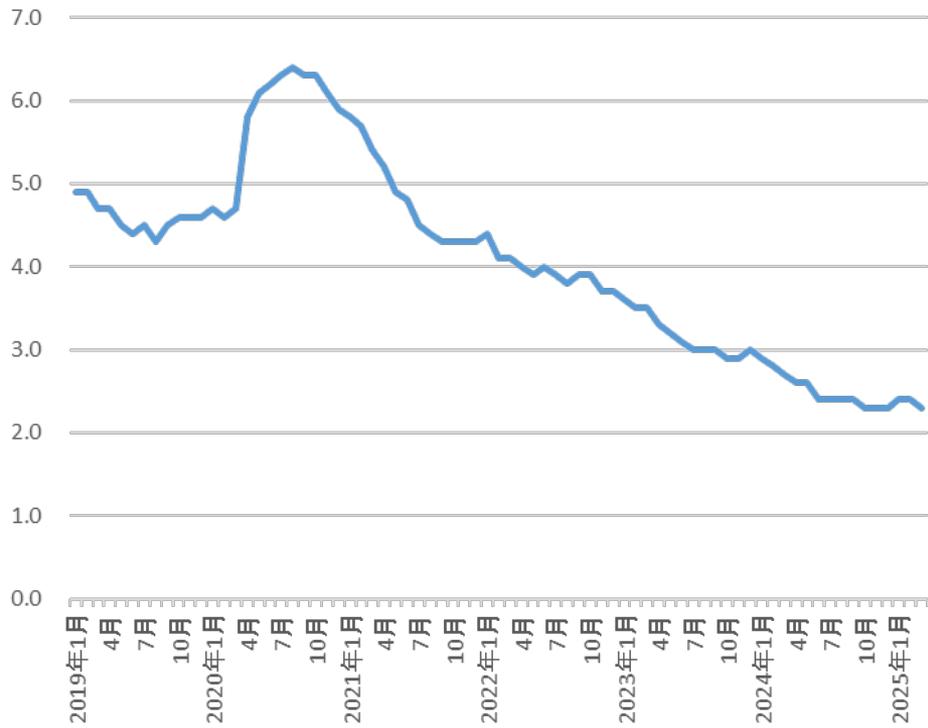
Военный комиссариат Автозаводского района г. Тольятти ул. Ворошилова, 2а, тел.: 8 (887) 817-12-17, 8 (8482) 33-15-51  
 Военный комиссариат Комсомольского и Центрального районов г. Тольятти ул. Ушакова, 34, тел.: 8 (860) 841-48-09, 8 (917) 117-17-40, 8 (996) 726-95-25, 8 (8482) 48-64-30

[vk.com/contract\\_mil](https://vk.com/contract_mil) [info.tgi.ru](https://info.tgi.ru) [t.me/contract\\_mil](https://t.me/contract_mil)

就業者数(百万人)



失業率(%)



データ:ロシア連邦統計庁

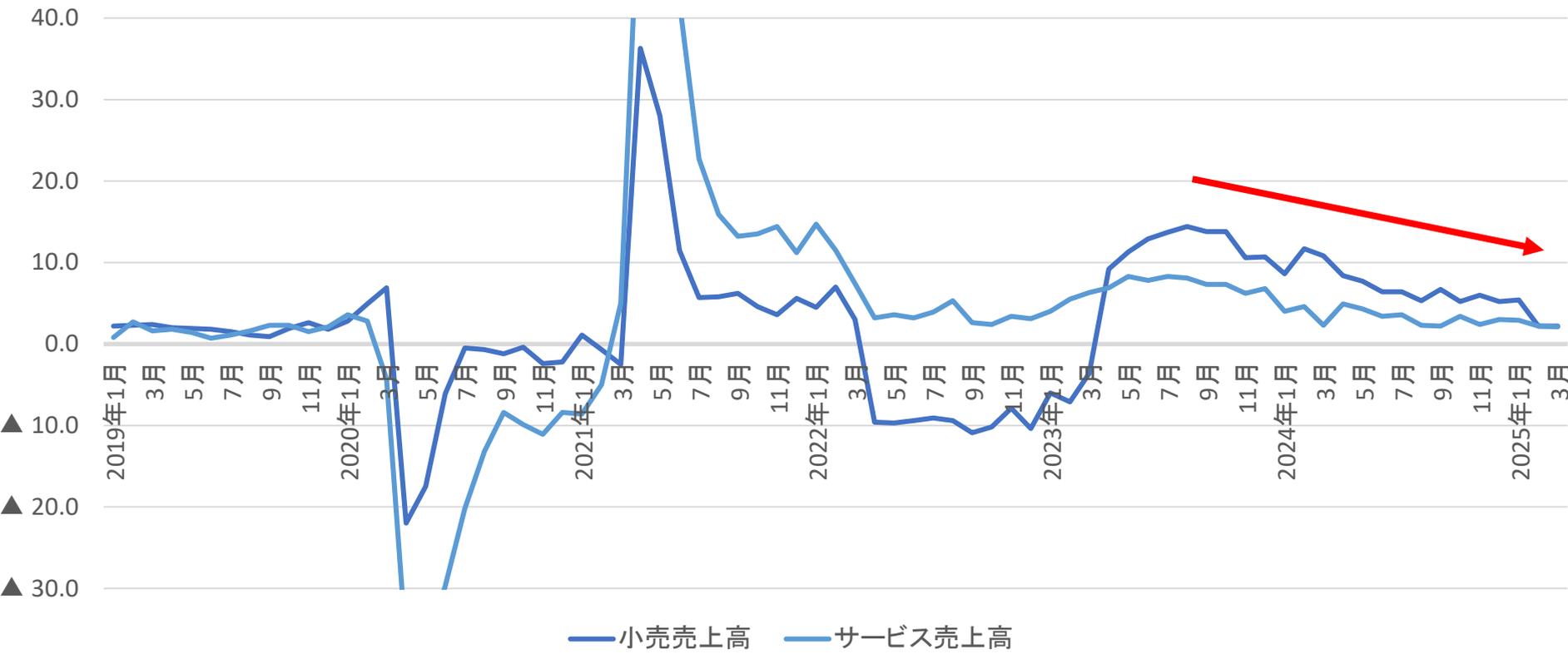
# 消費の伸び率は鈍化傾向

サービス売上高：2025年第1四半期は対前年同期比2.4%増

- 2023年夏からゆるやかに増加率が低下

小売売上高：2025年2月、3月は対前年比2.2%増

- 2023年秋から増加率は低下傾向を続けてきていた



データ：ロシア連邦統計庁

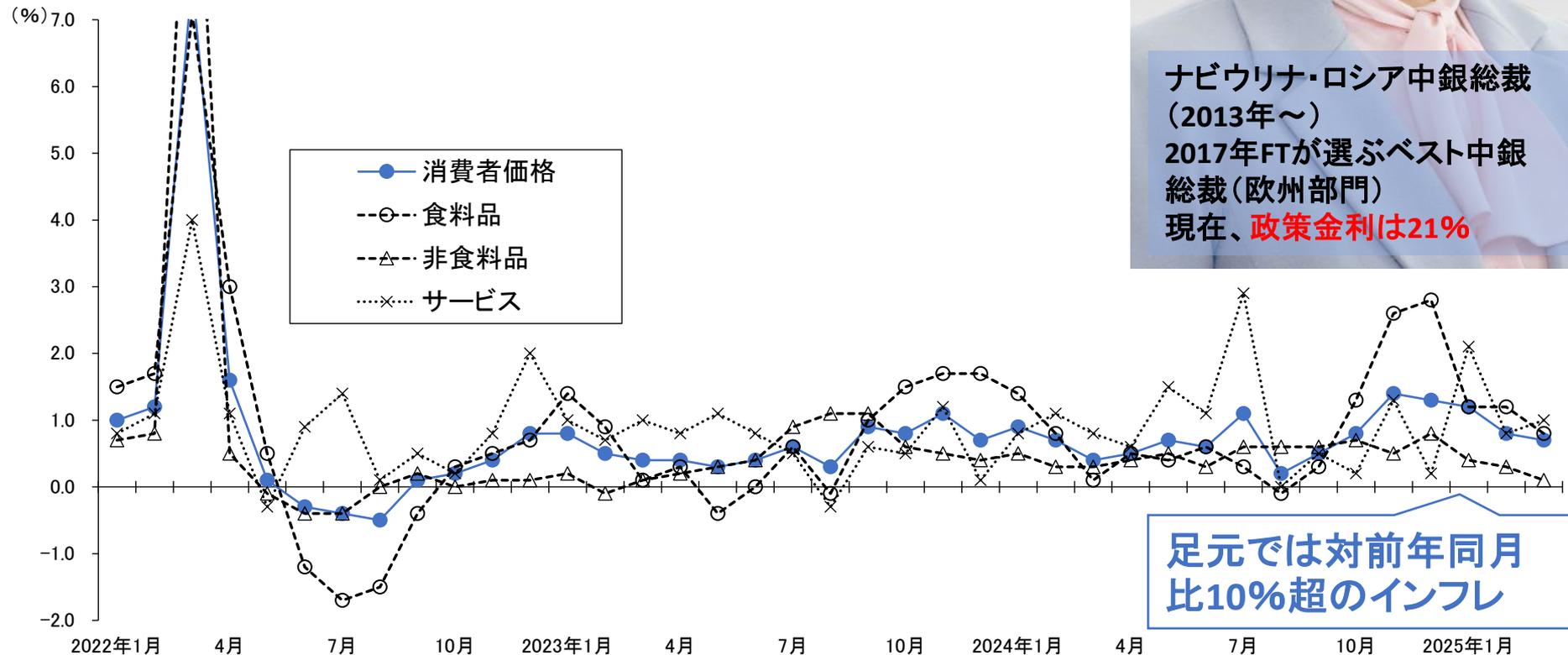
# 最大の懸念事項：インフレ

## 考えられるシナリオ：

- 労働力不足 ⇒ 賃金上昇によるコストアップ + 供給不足
- ルーブル安の加速による輸入物価上昇（今のところはルーブルは安定的）
- インフレ懸念の高まりによる買いだめ・資産の現物化など
- （戦時国債発行と中銀による引き受け）



ナビウリナ・ロシア中銀総裁  
(2013年～)  
2017年FTが選ぶベスト中銀  
総裁(欧州部門)  
現在、政策金利は21%



足元では対前年同月  
比10%超のインフレ

データ：ロシア連邦統計庁

# ロシア消費者心理は悪化

※消費者信頼感指数： アンケート調査での回答者の主観(良い／悪い)の割合に基づき計算した指数

## 消費者信頼感指数は、過去最高に近い水準から低下に転じた

- 2022年第2四半期の-31%（過去最悪水準）から、2024年第2四半期の-6%まで改善が続いた
- 戦線の膠着状態が続いていることで、ある種の「安定感」が生じていたのでは？
- その後は、3四半期連続で悪化 = インフレが影響？
- 将来見通しも似た動向を示す。

## インフレの高進が政権に対する信頼を毀損するところまで進むのか？

### 消費者信頼感指数(総合)



### ロシア経済の将来見通し指数(年代別)



# 供給サイドの状況

## 企業心理は低下傾向(下図)

- ただし、製造業の景況感はまだプラス圏 ←今後3か月の出荷量に明るい見通し

## 外国資本のロシア回帰を図る動き = 供給面のボトルネック緩和を意図？

- 2025年3月、プーチン大統領は実業界に対し、外国資本回帰の条件について提案をまとめるよう指示
- 5月半ばに、経済団体「ロシア産業家企業家同盟」、「実業ロシア」が意見提出
- 基本的な考え方は、「ロシア撤退時の態度に応じて、復帰条件に差をつけるべき」というもの
- トランプ大統領の周辺などに、ロシア再進出を狙う米国企業が相当数ある？



出所: ロシア連邦統計庁

ご清聴ありがとうございました。